

平成 29 年度

# 教員免許状更新講習

---

## 募集要項



京都ノートルダム女子大学

**修了確認期限を延期した場合について**

□受講期間は延期後の修了確認期限から起算する必要があります。受講期間外に講習を受講しても、免許状更新のための講習として認められません。

**選択必修領域の新設と経過措置について**

施行日（平成28年4月1日）より前に、改正前の必修領域（12時間）を履修し、その認定を受けた場合、新たに選択必修領域を履修する必要はありません。（改正後の必修領域及び選択必修領域について、履修認定を受けたとみなします）

また、改正前の選択領域を履修し、その認定を受けた場合、改正後の選択領域について同時間の履修認定を受けたとみなします。

京都ノートルダム女子大学では平成29年度、教員免許状更新講習を開設します。

講習の修了確認期限が平成30年3月31日又は平成31年3月31日である受講対象者が必修・選択必修・選択の合計30時間の講習を修了すると、講習実施機関が発行する修了（履修）証明書を添えて免許管理者に申請することにより免許状が更新されます。証明書は、講習ごとに実施する試験の合格者に発行します。

※教員免許更新制の詳細については、文部科学省ホームページ（下記）をご覧ください。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/)

### 【京都ノートルダム女子大学教員免許状更新講習3つの特長】

- ◆講師は現職経験者を含む本学専任教員が中心。日々の教育実践に役立つよう工夫しています。
- ◆ワークショップなど、体験を通した学びも取り入れています。
- ◆必修・選択必修・選択計30時間の充足も可能です。

### 1. 講習の日程・主な対象者・受講料等

コード	講習名	開催日	時間数	主な対象者	対象職種	人数 (※1)	受講料 (※2)	会場
A01	【必修】教育の最新事情	8月18日（金）	6時間	全教員	教養・栄	100	5,000円	京都ノートルダム女子大学
B01	【選択必修】教育の情報化に対応する実践力育成（中・高）	8月22日（火）	6時間	全教員	教養・栄	48	5,000円	
B02	【選択必修】教育の情報化に対応する実践力育成（幼・小）	8月23日（水）	6時間	全教員	教養・栄	48	5,000円	
C01	【選択】ビートルズで英語を学ぶ	8月7日（月）	6時間	小、中・高教諭（英語）	教	30	5,000円	
C02	【選択】文学でプレゼンする	8月7日（月）	6時間	小、中・高教諭（国語）	教	20	5,000円	
C03	【選択】日本年中行事を学ぶ －学校教育への活用の視点から－	8月8日（火）	6時間	全教諭	教	30	5,000円	
C04	【選択】全員が主体的に活動できる 運動遊び・体育授業のポイント	8月8日（火）	6時間	幼保連携型認定こども園、幼、小、中・高教諭（保健体育）	教	40	5,000円	
C05	【選択】遊びから学びにつなげる音楽活動	8月9日（水）	6時間	幼保連携型認定こども園、幼、小教諭	教	40	5,000円	
C06	【選択】授業における学校図書館の活用	8月9日（水）	6時間	小、中・高教諭	教	30	5,000円	
C07	【選択】精神保健に課題のある保護者の理解と対応	8月10日（木）	6時間	全教員	教養・栄	100	5,000円	
C08	【選択】異文化理解と協同学習	8月21日（月）	6時間	全教員	教養・栄	30	5,000円	
C09	【選択】アクティブラーニングとESDの実際	8月22日（火）	6時間	全教員	教養・栄	40	5,000円	
C10	【選択】ワークショップ・デザインのために	8月23日（水）	6時間	全教員	教養・栄	30	5,000円	

※1 申込数が各講習の受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。開講しない場合は申込期間終了後に決定し、直ちにご連絡して受講料等を全額返金します。

※2 受講料以外に、受講料振込の際の手数料が別途かかります。また、講習によっては材料費等の実費を別途徴収する場合があります。

## 2. 受講対象者 ※男女ともに受入れ可

平成21年3月31日までに授与された普通免許状又は特別免許状をお持ちの方で、講習修了確認期限が平成30年3月31日（\*1）又は平成31年3月31日（\*2）である現職教員・教員採用内定者等（教育職員免許法第9条の3第3項及び免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者※）

（\*1）該当するのは次に当てはまる先生方です

教諭・養護教諭＝生年月日が 昭57.4.2～昭58.4.1、昭47.4.2～昭48.4.1、昭37.4.2～昭38.4.1 である方

栄養教諭＝平成19年4月1日から平成20年3月31日までの間に栄養教諭の普通免許状を授与された方

（\*2）該当するのは次に当てはまる先生方です

教諭・養護教諭＝生年月日が 昭58.4.2～昭59.4.1、昭48.4.2～昭49.4.1、昭38.4.2～昭39.4.1 である方

栄養教諭＝平成20年4月1日から平成21年3月31日までの間に栄養教諭の普通免許状を授与された方

※ご自身が受講対象者・受講義務者に該当するかどうかは、文部科学省ホームページの「修了確認期限をチェック」（下記）でご確認ください。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/003/](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/)

なお、受講申込書の提出にあたっては、「証明者記入欄」に、下表の区分に応じて受講対象者であることの証明を受けてください（同じ内容を含む証明書類の添付でも可）。

○受講対象者の証明の方法（例）

受講対象者の区分		証明の方法
教育職員・ 教育の職	教育職員（主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師） （免許法第9条の3Ⅲ①）	公立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は教育委員会
		国立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		私立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
	校長（園長）、副校長（副園長）、教頭、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員 （免許状更新講習規則第9条Ⅰ①）	共同調理場に勤務する学校栄養職員 場長の証明 ※場長本人の場合は教育委員会
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ②）	任命権者の証明
	国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ③）	任命権者又は雇用者の証明
	その他文部科学大臣が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ④）	その者の任命権者・雇用者の証明
教員採用内定者・ 教員採用内定者に準ずる者	教員採用内定者（免許法第9条の3Ⅲ②）	任用又は雇用予定の者の証明
	教員勤務経験者（免許状更新講習規則第9条Ⅱ①）	任用又は雇用していた者の証明
	認定こども園及び認可保育所の保育士（※注） （免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）	当該施設の長の証明
	幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 （免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）	当該施設の設置者の証明
	教育職員となることが見込まれる者（臨時任用リスト搭載者等）（免許状更新講習規則第9条Ⅱ③）	任用又は雇用する可能性がある者の証明

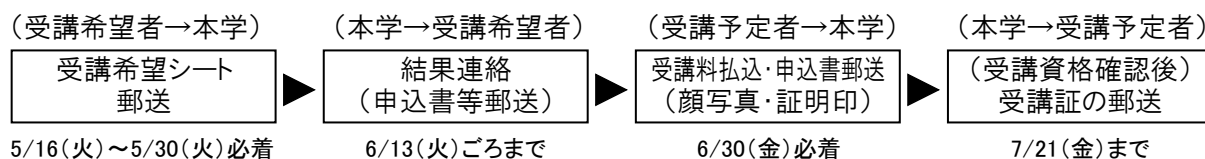
（※注）免許状更新講習規則の一部を改正する省令（平成25年文部科学省令第23号）の施行（平成25年8月8日）により、認可保育所に勤務する保育士は、設置者が幼稚園を設置しているかどうかにかかわらず、受講対象者となった。

## 3. 受講申込の優先順位

受講申込予約の受付にあたっては、下記4. により抽選で受講者の決定を行います。ただし、学校法人ノートルダム女学院の設置する学校に勤務する教職員、本学出身者、本学と高大連携協定を締結している高等学校の教員は優先的に受け付けます。

#### 4. 受講申込方法

本要項をお読みいただいた上で、まず受講希望シートを郵送してください。その後、**抽選により受講予定者を決定**します。受講予定者には本学から正式な申込書類と受講料等の振込用紙をお送りします。受講料等の支払い後、正式な申込書に学校長等の証明印押印・顔写真貼付の上、ご郵送ください。



##### (1) 申込（予約）受付

下記の期間に受講希望シート（p.21 の用紙）および返信用封筒（角 2 号封筒で住所・氏名を記載し、140 円分の切手を貼付したもの）を下記宛てに郵便でお送りください（郵送に限ります）。受付期間終了後、**厳正な抽選により受講予定者を決定**します。

【受講希望シート送付期間】 ※郵送に限ります。

**平成29年5月16日（火）～30日（火）（必着）**

##### 【追加募集】

上記期間後に追加募集を行う場合は、平成29年6月1日以降に募集期間を設けません。募集を行う場合の詳細は、本学ウェブサイト等でお知らせします。

##### (2) 受講可否の結果発表

申込の際お送りいただいた返信用封筒にて受講の可否を連絡します（6月13日（火）までに届かない場合はご連絡ください）。受講予定者については正式な受講申込書等を同封します。

##### (3) 受講料等のお支払い

結果発表の際に同封する振込票により指定の期日までにお支払いください。期日までにお支払いがない場合は辞退されたものとして取扱うことがありますのでご注意ください。

##### (4) 正式な申込書の提出

受講料等のお支払い後、受講申込書を下記(5)のとおり作成し、**6月30日（金）（必着）**までに郵送してください。

##### (5) 提出書類等

【提出物】※不備があった場合は受付できないことがありますのでご注意ください。

###### □ 受講申込書

※必ず①受講対象者であることを証明する学校長等の職印の押印を受け、②6ヶ月以内に撮影された顔写真（縦 36～40 mm・横 24～30 mm、正面・上半身・無帽・無背景の鮮明なもの）を貼付し、③ご本人の認印を押印してください。

###### □ 本人確認のための顔写真1枚（上記②と同じもの。裏面に氏名を記入）

※受講資格確認後、受講証等をお送りします。7月21日（追加募集の場合は別にお知らせする日）を過ぎても受講証が届かない場合はご連絡ください。

【送付先】

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地  
京都ノートルダム女子大学 教務課

※ なるべく簡易書留でお送りください。

※ 窓口取扱時間は8:45～18:15\*（土日祝除く）です。

※ 平成29年8月11日（金）～20日（日）は窓口取扱を休止しています。

\* 8月7日（月）以降は窓口取扱時間が17:15までとなります。

## 5. 履修認定について

本学では、免許状更新講習の履修認定基準を下記のとおり定めています。

履修認定にあたっては、次に掲げる事項を全て満たすことを基準とする。

- 1 当該講習の全ての時間について出席していること。ただし、軽微な遅刻等の場合で、担当講師の判断により学習内容の不足を補う等の措置を取った場合は、全ての時間について出席したものとみなす。
- 2 履修認定試験の評価が「合格」であること。

なお、各講習の履修認定試験の方法・評価基準については、講習の概要を参照してください。

## 6. 留意事項・その他

- (1) 京都ノートルダム女子大学は、敷地内全面禁煙です（喫煙所もありません）。受講の際にはご理解・ご協力をいただくとともに、近隣へのご配慮をたまわりますようお願いいたします。
- (2) 公共交通機関をご利用ください。
- (3) 災害や講師の事情等により、やむを得ず日程の繰下げ・延期、講師の変更等の措置を取ることがあります。その場合は本学ホームページ等でお知らせします。台風接近時等には特にご注意ください。
- (4) 受講風景などを撮影し、広報等に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。
- (5) 申込予約完了後に辞退されることはできる限り避けていただきますよう、ご協力をお願いします。やむを得ず取消される場合、受講料については以下のとおり取扱います。

申 込 取 消 の 時 期	返 金 額
① 講習開始日の前日から起算してさかのぼって15日目にあたる日以前	1 講習につき1,000円を受講料から差引いた額
② 講習開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降（③から④までに掲げる場合を除く）	受講料の50%
③ 講習開始日の前日から起算してさかのぼって3日目にあたる日以降（④に掲げる場合を除く）	受講料の20%
④ 講習開始日以降	返金なし

注) 1. 休業日（土日祝及び8月11日～20日）及び窓口取扱時間外は受付できませんのでご注意ください。

2. 返金の際の送金に係る手数料は受講者がご負担ください。

7. 交通案内・問合せ先

【京都ノートルダム女子大学】 <http://www.notredame.ac.jp/>

▼JRをご利用の方

- ・JR「京都駅」から  
(地下鉄乗車時間 15分)  
地下鉄烏丸線「国際会館」行き乗車  
→「北山駅」下車、1番出口から東へ徒歩7分
- ・JR「二条駅」から  
(地下鉄乗車時間 東西線3分・烏丸線10分)  
地下鉄東西線「醍醐」行き乗車 → 「烏丸御池駅」にて地下鉄烏丸線「国際会館」行きに乗り換え → 「北山駅」下車、1番出口から東へ徒歩7分

▼阪急電鉄をご利用の方

- ・阪急「烏丸駅」から  
(地下鉄乗車時間 11分)  
地下鉄烏丸線「国際会館」行きに乗り換え(地下鉄「四条駅」) → 「北山駅」下車、1番出口から東へ徒歩7分

▼近鉄電車をご利用の方

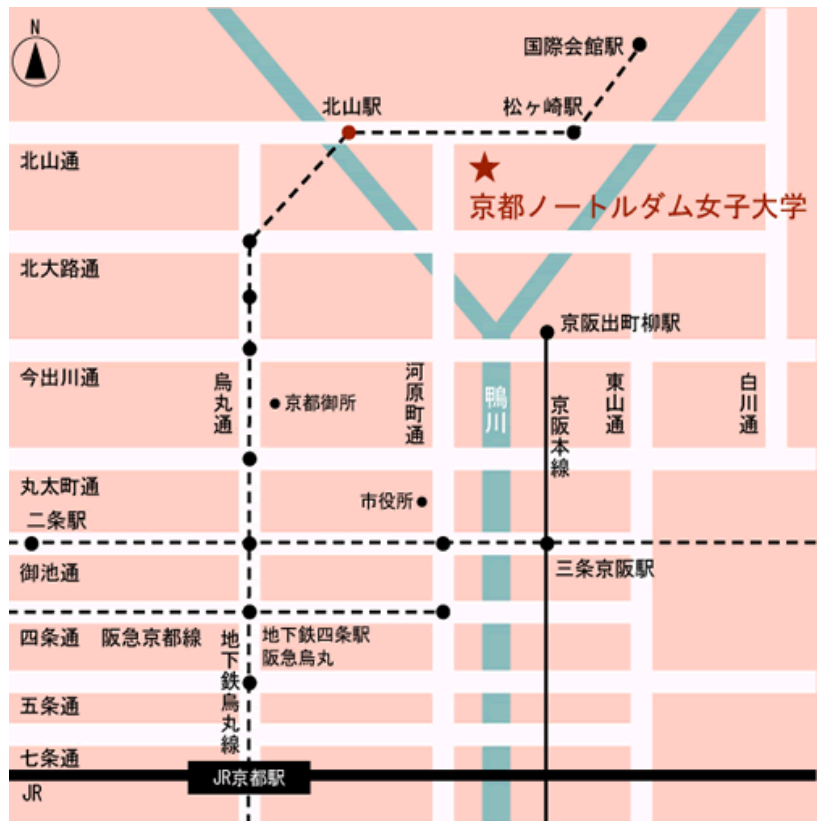
- ・近鉄「竹田駅」から  
(地下鉄乗車時間 21分)  
地下鉄烏丸線「国際会館」行きに乗り換え(地下鉄「竹田駅」) → 「北山駅」下車、1番出口から東へ徒歩7分

▼京阪電車をご利用の方

- ・京阪「出町柳駅」から(市バス乗車時間約15分)  
市バス4号系統「上賀茂神社」行きに乗り換え(市バス「出町柳駅前」)  
→ 「野々神町」下車

公共交通機関をご利用ください

※公共交通機関での来学が困難な障がいをお持ちの方はお問合せください。



(地下鉄北山駅からの案内図)



(問合せ先) 京都ノートルダム女子大学 教務課  
〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地  
電話 075-706-3745 FAX 075-706-3790  
E-mail: [kyomu@notredame.ac.jp](mailto:kyomu@notredame.ac.jp)

(窓口取扱時間=祝日を除く月~金 8:45~18:15\*)

\*8月7日以降は窓口取扱時間を17:15までとします。

【必修】A01

【講習の概要】

講習名	【必修】教育の最新事情			コード	A01
開設日	平成29年8月18日(金)			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館(詳細については後日受講者に連絡します)				
講師	藤本 陽三(現代人間学部こども教育学科) 薦田 未央(現代人間学部心理学科) 佐藤 睦子(現代人間学部心理学科) 辻 敦子(人間文化学部人間文化学科)				
履修認定対象職種	教諭・養護教諭・ 栄養教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定人数	100人
主な受講対象者	全教員			認定番号	平29-30414-100791号
講習の概要	<p>講義形式 1.5時間×4講習 100名を1クラス開設</p> <p>講習①「教員としての子ども観、教育観等についての省察」(藤本陽三)</p> <p>講習②「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む)」(薦田未央)</p> <p>講習③「子どもの生活の変化を踏まえた課題」(佐藤睦子)</p> <p>講習④「国の教育政策や世界の教育の動向」(辻敦子)</p>				
到達目標	各講習(①～④)のテーマについて、基礎的な知識技能を有することを目標とする。				
履修認定試験の方法・評価基準	<p>筆記試験</p> <p>履修認定試験は原則として各講習(①～④)の終わりに行う。</p> <p>全体の6割以上について到達目標に達していること。</p>				
講習日程(予定)	<p>09:00～09:20 受付</p> <p>09:20～09:30 オリエンテーション・諸連絡</p> <p>09:30～11:00 講習①「教員としての子ども観、教育観等についての省察」</p> <p>11:10～12:40 講習②「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む)」</p> <p>13:40～15:10 講習③「子どもの生活の変化を踏まえた課題」</p> <p>15:20～16:50 講習④「国の教育政策や世界の教育の動向」</p> <p>16:50～17:00 評価票記入等</p>				
備考	<p>テキスト・資料配付。</p> <p>※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。</p>				



## 【選択必修】 B 0 1

### 【講習の概要】

講習名	【選択必修】教育の情報化に対応する実践力育成（中・高）			コード	B 0 1
開設日	平成 2 9 年 8 月 2 2 日（火）			時間数	6 時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館（詳細については後日受講者に連絡します）				
講師	神月 紀輔（現代人間学部こども教育学科）				
履修認定 対象職種	教諭・養護教諭・ 栄養教諭	履修認定時期	平成 29 年 9 月 30 日まで	受講予定 人数	4 8 人
主な受講 対象者	全教員			認定番号	平 29-30414-301642 号
講習の概要	ICT の活用について、国内外の事例や先進的な研究から、学習への活用を中心に現状と課題を踏まえて、実践的に講義する。また ICT 活用に関わる授業における各教科等の授業実践のポイントや小学校で導入される予定の「プログラミング教育」の概要も解説し簡単な演習を行う。さらに、情報機器を通して起こるネットいじめなどの問題点と、情報モラルの育成に関しても実践例を交え講義する。				
到達目標	各講習（①～④）のテーマについて、基礎的な知識技能を有することを目標とする。				
履修認定試験の方法 ・評価基準	試験の方法 … 筆記試験 評価基準 … 上掲の到達目標にどの程度到達したかを筆記試験により確認する。				
講習日程 （予定）	09:00～09:20 受付 09:20～09:30 オリエンテーション・諸連絡 09:30～11:00 講習① 11:10～12:40 講習② 13:40～15:10 講習③ 15:20～16:50 講習④及び履修認定試験 16:50～17:00 評価票記入等				
備考	テキストなし。資料配付。  ※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。 開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。				

## 【選択必修】B02

### 【講習の概要】

講習名	【選択必修】教育の情報化に対応する実践力育成（幼・小）			コード	B02
開設日	平成29年8月23日（水）			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館（詳細については後日受講者に連絡します）				
講師	神月 紀輔（現代人間学部こども教育学科）				
履修認定対象職種	教諭・養護教諭・ 栄養教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定人数	48人
主な受講対象者	全教員			認定番号	平29-30414-301643号
講習の概要	ICTの活用について、国内外の事例や先進的な研究から、学習への活用を中心に現状と課題を踏まえて、実践的に講義する。またICT活用に関わる授業における幼小連携のポイントや小学校で導入される予定の「プログラミング教育」の概要も解説し簡単な演習を行う。さらに、情報機器を通して起こるネットいじめなどの問題点と、情報モラルの育成に関しても実践例を交え講義する。				
到達目標	各講習（①～④）のテーマについて、基礎的な知識技能を有することを目標とする。				
履修認定試験の方法・評価基準	試験の方法 … 筆記試験 評価基準 … 上掲の到達目標にどの程度到達したかを筆記試験により確認する。				
講習日程（予定）	09:00～09:20 受付 09:20～09:30 オリエンテーション・諸連絡 09:30～11:00 講習① 11:10～12:40 講習② 13:40～15:10 講習③ 15:20～16:50 講習④及び履修認定試験 16:50～17:00 評価票記入等				
備考	テキストなし。資料配付。  ※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。 開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。				

## 【選択】C01

### 【講習の概要】

講習名	【選択】ビートルズで英語を学ぶ			コード	C01
開設日	平成29年8月7日(月)			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館(詳細については後日受講者に連絡します)				
講師	小林 順(人間文化学部英語英文学科)				
履修認定対象職種	教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定人数	30人
主な受講対象者	小学校教諭、中学校教諭(英語)、高等学校教諭(英語)			認定番号	平29-30414-507405号
講習の概要	口語表現の一類型をビートルズの歌詞とビートルズを論じた批評を通じて学びます。ビートルズの曲には(ことに初期の作品には)「ぼく」と「きみ」との清潔なコミュニケーションを取り上げたものが目立ちます。昨今求められる英語運用としてはスムーズなコミュニケーションがあり、それを生徒が理解・体得する絶好の材料がビートルズではないかと考えられます。一方、SNS文化の起源が、半世紀前にすでにビートルズが歌う若者像に窺えます。20世紀中盤と21世紀初期には若者・生徒に限れば意外な共通点があるものです。				
到達目標	各講習(①～④)のテーマについて、基礎的な知識技能を有することを目標とする。				
履修認定試験の方法・評価基準	試験の方法 … 筆記試験 評価基準 … 上掲の到達目標にどの程度到達したかを筆記試験により確認する。				
講習日程(予定)	09:00～09:20 受付 09:20～09:30 オリエンテーション・諸連絡 09:30～11:00 講習① 11:10～12:40 講習② 13:40～15:10 講習③ 15:20～16:50 講習④及び履修認定試験 16:50～17:00 評価票記入等				
備考	テキストなし。資料配付。  ※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。				

## 【選択】C02

### 【講習の概要】

講習名	【選択】文学でプレゼンする			コード	C02
開設日	平成29年8月7日(月)			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館(詳細については後日受講者に連絡します)				
講師	長沼 光彦(人間文化学部人間文化学科)				
履修認定対象職種	教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定人数	20人
主な受講対象者	小学校教諭、中学校教諭(国語)、高等学校教諭(国語)			認定番号	平29-30414-507406号
講習の概要	本講習では、アクティブラーニングの方法論をふまえ、詩や小説を素材として、人に意思を伝えるワークショップを行う。国語教育では、読む・書く・話す・聞く、と総合的な言語活用が求められる。文学を鑑賞する対象ではなく、プレゼンテーションの素材として用いることにより、種々の場面で言語を活用する可能性を探ることを目指す。常識に囚われず、創造性を発揮し、互いに刺激を与えるグループワークを行いたい。(演習形式)				
到達目標	文学素材を元に、プレゼンテーションを行うことにより、「読む」から「話す」「書く」行為へと展開し、相互批評をとおして、「聞く」行為を行う有効性を確認できる。主体的な言語活動を行うと共に、その客観的な意義づけを行うことができる。				
履修認定試験の方法・評価基準	講習の最後に、記述式の試験で、グループワークを行った振り返りを言語化して、意義づけを行う。講習中の参加の度合い(50%)と、記述試験の論述内容(50%)により、総合的に評価する。				
講習日程(予定)	09:00~09:20 受付 09:20~09:30 オリエンテーション・諸連絡 09:30~11:00 講習①「「走れメロス」メロスを紹介する」 11:10~12:40 講習②「メロスと友人になる」 13:40~15:10 講習③「自分の気持ちにあった詩を選ぶ」 15:20~16:50 講習④「詩を組み合わせる気持ち伝える」及び履修認定試験 16:50~17:00 評価票記入等				
備考	グループワークの進行の度合いにより、講習の内容は変わります。 テキストは配付します。当日、作業をするので、鉛筆やペンなど筆記用具を用意してください。 ※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。 開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。				

【選択】C03

【講習の概要】

講習名	【選択】日本年中行事を学ぶ —学校教育への活用の視点から—			コード	C03
開設日	平成29年8月8日(火)			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館(詳細については後日受講者に連絡します)				
講師	堀 勝博(人間文化学部人間文化学科)				
履修認定 対象職種	教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定 人数	30人
主な受講 対象者	全教諭			認定番号	平29-30414-507407号
講習の概要	日本では、年間を通じて、各地でさまざまな祭礼や行事が行われる。従来これらを教育現場で本格的に取り上げることはあまりなかったが、「伝統や文化」の教育の視点から、積極的に活用すべき面がある。本講座は、日本年中行事について講義を行い、新しい学習指導要領の概要にもふれながら、学校教育への活用について考えることを目的とする。受講者が行った実践例や地域の年中行事に関する記録等があれば、資料やデータなどを持参されたい。				
到達目標	日本年中行事の由来、歴史、特性などについて概略を理解している。 日本年中行事を学校教育の中で活用することの意義や方法について理解している。				
履修認定 試験の方法 ・評価基準	試験の方法・・・筆記試験(講習内容に関わる論述問題) 評価基準・・・日本年中行事の概要を理解し、その魅力や特性、学校教育への活用について論述することができるか。				
講習日程 (予定)	09:00~09:20 受付 09:20~09:30 オリエンテーション・諸連絡 09:30~11:00 講習①「日本年中行事の発祥と変遷」 11:10~12:40 講習②「日本年中行事の特性」 13:40~15:10 講習③「日本年中行事各論—正月行事その他」 15:20~16:50 講習④「日本年中行事と学校教育」及び履修認定試験 16:50~17:00 評価票記入等				
備考	テキストは、講師編著『日本年中行事論講義資料集』を配付します。  ※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。 開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。				

【選択】C04

【講習の概要】

講習名	【選択】全員が主体的に活動できる 運動遊び・体育授業のポイント			コード	C04
開設日	平成29年8月8日(火)			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館(詳細については後日受講者に連絡します)				
講師	住本 純(現代人間学部こども教育学科)				
履修認定 対象職種	教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定 人数	40人
主な受講 対象者	幼保連携型認定こども園教諭、幼稚園教諭、小学校教諭、 中学校教諭(保健体育)、高等学校教諭(保健体育)			認定番号	平29-30414-507408号
講習の概要	運動が苦手な子どもであっても、主体的に取り組み、運動の楽しさや達成感を得ることができる運動遊び・体育授業のポイントを具体的な実践事例を挙げながら、講義していく。特に幼児期の運動遊びと小学校体育科に焦点を当て、実技を交えながら指導の在り方、環境構成、評価方法などを学べる内容とする。				
到達目標	各講習(①～④)のテーマについて、基礎的な知識技能を有することを目標とする。				
履修認定 試験の方法 ・評価基準	試験の方法 … 筆記試験 評価基準 … 上掲の到達目標にどの程度到達したかを筆記試験により確認する。				
講習日程 (予定)	09:00～09:20 受付 09:20～09:30 オリエンテーション・諸連絡 09:30～11:00 講習①「現状と課題、これからの方向性」(講義) 11:10～12:40 講習②「子どもたちが主体的に取り組むことができる遊びや教材紹介・体験」(実技) 13:40～15:10 講習③「全員が楽しむことのできる教材づくりや指導ポイント①」(講義) 15:20～16:50 講習④「全員が楽しむことのできる教材づくりや指導ポイント②」及び履修認定試験 16:50～17:00 評価票記入等				
備考	テキストなし。資料配付。 実技については、ジャージや体育館シューズ等の運動のできる服装を準備してください。 実技の参加に不安な方は、当日相談させていただきますので、ご安心ください。 体育館は冷房を完備しております。  ※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。 開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。				

## 【選択】C05

### 【講習の概要】

講習名	【選択】遊びから学びにつなげる音楽活動			コード	C05
開設日	平成29年8月9日(水)			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館(詳細については後日受講者に連絡します)				
講師	植田 恵理子(現代人間学部こども教育学科)				
履修認定対象職種	教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定人数	40人
主な受講対象者	幼保連携型認定こども園教諭、幼稚園教諭、小学校教諭			認定番号	平29-30414-507409号
講習の概要	「手遊び」から、協同的な表現活動へつなげる方法、歌詞の意味を考える「相槌うた」、聴き合うパートナーソング、「即興ミュージカル」等、子どもたちの興味・関心を大切に、遊びから学びにつなげる音楽活動、協同して取り組む音楽活動の在り方を考える。(体験型講習)				
到達目標	各講習(①～④)のテーマについて、基礎的な知識技能を有することを目標とする。				
履修認定試験の方法・評価基準	試験の方法 … 筆記試験 評価基準 … 上掲の到達目標にどの程度到達したかを筆記試験により確認する。				
講習日程(予定)	09:00～09:20 受付 09:20～09:30 オリエンテーション・諸連絡 09:30～11:00 講習①「協同的な音楽活動①～手遊び・わらべうたを中心に～」 11:10～12:40 講習②「協同的な音楽活動②～歌あそびを中心に～」 13:40～15:10 講習③「遊びから学びにつなげる音楽活動～表現活動を中心に～」 15:20～16:50 講習④「まとめと様々な音楽活動」及び履修認定試験 16:50～17:00 評価票記入等				
備考	テキストなし。資料配付。動きやすい服装で参加してください。 当日の持ちもの：新聞紙2分の1枚  ※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。 開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。				

## 【選択】C06

### 【講習の概要】

講習名	【選択】授業における学校図書館の活用			コード	C06
開設日	平成29年8月9日(水)			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館(詳細については後日受講者に連絡します)				
講師	岩崎 れい(人間文化学部人間文化学科)				
履修認定 対象職種	教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定 人数	30人
主な受講 対象者	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭			認定番号	平29-30414-507410号
講習の概要	平成28年10月に文部科学省が公表した「これからの学校図書館の整備充実について」が示すように、授業における学校図書館の利活用は、近年特に注目されている。本講習では、国内や海外における学校図書館の実情を知った上で、国語科だけではなく各教科の授業においてどのように学校図書館を活用すればよいかを考え、実際に学校図書館を利用する授業計画を立てる演習を行う。				
到達目標	各講習(①～④)のテーマについて、基礎的な知識技能を有し、それを現場で活用できるようにすることを目標とする。				
履修認定 試験の方法 ・評価基準	試験の方法 … 筆記試験 評価基準 … 上掲の到達目標にどの程度到達したかを筆記試験により確認する。				
講習日程 (予定)	09:00～09:20 受付 09:20～09:30 オリエンテーション・諸連絡 09:30～11:00 講習①「授業における学校図書館活用の意義と課題」 11:10～12:40 講習②「学校図書館活用の演習」 13:40～15:10 講習③「演習成果の発表と討議」 15:20～16:50 講習④「まとめ」及び履修認定試験 16:50～17:00 評価票記入等				
備考	テキストなし。資料配付。  ※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。 開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。				



## 【選択】C07

### 【講習の概要】

講習名	【選択】精神保健に課題のある保護者の理解と対応			コード	C07
開設日	平成29年8月10日(木)			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館(詳細については後日受講者に連絡します)				
講師	佐藤 純(現代人間学部福祉生活デザイン学科)				
履修認定 対象職種	教諭・養護教諭・ 栄養教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定 人数	100人
主な受講 対象者	全教員			認定番号	平29-30414-507411号
講習の概要	<p>現在、わが国の精神疾患で治療を受けている国民は約390万人に昇り、約30人に1人、潜在的な人数を加えると約10人に1人は精神保健に課題のある状態ともいわれ、教員が精神保健に課題のある保護者と接することは日常的であろうと思われる。</p> <p>そこでソーシャルワークの視点から、①精神疾患や精神「障害」の正しい理解、②精神保健に課題のある保護者と、育てられる子どもをどう理解し対応するかについて学ぶ。</p>				
到達目標	<p>精神保健に課題のある保護者の「対策」ではなく、幼児児童生徒と保護者を「支える」ことを目標にする対応に、個人、学校、地域で取り組むことができるための理解と対応技術の基礎を身につけ、翌日からの学校活動に着実に反映できること。</p>				
履修認定 試験の方法 ・評価基準	<p>試験の方法・・・筆記試験 評価基準・・・上掲の到達目標にどの程度到達したかを筆記試験により確認する。</p>				
講習日程 (予定)	<p>09:00~09:20 受付 09:20~09:30 オリエンテーション・諸連絡 09:30~11:00 講習①「精神疾患や精神の『障害』の理解」 11:10~12:40 講習②「精神保健に課題のある保護者と育てられる子どもの理解」 13:40~15:10 講習③「直面する課題を保護者とどのように共有するのか・ロールプレイ演習」 15:20~16:50 講習④「関係機関との連携」及び履修認定試験 16:50~17:00 評価票記入等</p>				
備考	<p>テキストなし。資料配付する。</p> <p>※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。</p>				

## 【選択】C08

### 【講習の概要】

講習名	【選択】異文化理解と協同学習			コード	C08
開設日	平成29年8月21日(月)			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館(詳細については後日受講者に連絡します)				
講師	東郷 多津(人間文化学部英語英文学科) 吉野 康子(順天堂大学国際教養学部)				
履修認定対象職種	教諭・養護教諭・ 栄養教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定人数	30人
主な受講対象者	全教員			認定番号	平29-30414-507412号
講習の概要	本講習では、主体的・協働的に学ぶ学習や、その指導法に対して理解を深めることを目的とする。まず、協同学習の根底にある異文化理解について演習とともに理論の理解を図る。その後、主体的・協働的に学ぶ学習の意味について、演習と理論から習得を目指す。この講習を通して、各教員が現場で、子どもたちに「自分と異なる人を認め、どのように学ぶか」という学びの質を深め、指導展開の可能性を広げられればと考えている。				
到達目標	異文化理解・協同学習に関する知識と実践を踏まえたうえで、協同学習を取り入れた授業案を作成する。				
履修認定試験の方法・評価基準	試験の方法・・・筆記試験 評価基準・・・演習に参加したうえで、理論を踏まえ、協同学習を反映した授業案を考案できるか。				
講習日程(予定)	09:00~09:20 受付 09:20~09:30 オリエンテーション・諸連絡 09:30~10:45 (75分) 講習①「異文化理解体験(演習)」(東郷多津) 10:55~11:55 (60分) 講習②「異文化理解に関する理論(講義)」(吉野康子) 12:55~13:55 (60分) 講習③「協同学習に関する理論(講義)」(吉野康子) 14:00~15:30 (90分) 講習④「協同学習体験(演習)」 15:35~16:50 (75分) 講習⑤「協同学習デザイン(演習)と共有」及び履修認定試験 16:50~17:00 評価票記入等				
備考	テキストなし。資料配付。  ※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。 開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。				

【選択】C09

【講習の概要】

講習名	【選択】アクティブラーニングとESDの実際			コード	C09
開設日	平成29年8月22日(火)			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館(詳細については後日受講者に連絡します)				
講師	大西 慎也(現代人間学部こども教育学科) 小川 博士(現代人間学部こども教育学科)				
履修認定対象職種	教諭・養護教諭・ 栄養教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定人数	40人
主な受講対象者	全教員			認定番号	平29-30414-507413号
講習の概要	<p>(1) 21世紀型能力として重視されている「思考力」の育成に着目し、表面的な活動に陥らない子どもが自ら「思考」し探究するアクティブラーニングの在り方について理解する。また、理論と実践を融合させた実践的な活動を体験し、今後の指導に活かせるようにする。</p> <p>(2) 環境教育の背景や中心概念であるESDの基本的な考え方を概観する。また、演習としてエコ活動と関連させた合意形成を図るグループワーク等を実施し、今後の指導に生かす視点について議論する。</p>				
到達目標	各講習(①～④)のテーマについて、基礎的な内容を理解し、今後の指導に生かす視点を有することを目標とする。				
履修認定試験の方法・評価基準	<p>試験の方法・・・筆記試験</p> <p>評価基準・・・上掲の到達目標にどの程度到達したかを筆記試験により確認する。</p>				
講習日程(予定)	<p>09:00～09:20 受付</p> <p>09:20～09:30 オリエンテーション・諸連絡</p> <p>09:30～11:00 講習①「アクティブラーニングの学習理論と授業づくり」</p> <p>11:10～12:40 講習②「アクティブラーニングの実践事例」</p> <p>13:40～15:10 講習③「ESDの概説と合意形成のグループワーク」</p> <p>15:20～16:50 講習④「振り返りとまとめ」及び履修認定試験</p> <p>16:50～17:00 評価票記入等</p>				
備考	<p>テキストなし。資料配付する。</p> <p>受講者の持ち物：はさみ、のり(合意形成のグループワーク時に使います)</p> <p>※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。</p>				

## 【選択】C10

### 【講習の概要】

講習名	【選択】ワークショップ・デザインのために			コード	C10
開設日	平成29年8月23日(水)			時間数	6時間
会場	京都ノートルダム女子大学ユージニア館(詳細については後日受講者に連絡します)				
講師	工藤 哲夫(現代人間学部こども教育学科)				
履修認定対象職種	教諭・養護教諭・ 栄養教諭	履修認定時期	平成29年9月30日まで	受講予定人数	30人
主な受講対象者	全教員			認定番号	平29-30414-507414号
講習の概要	<p>ワークショップをデザインするにあたりアクティブ・ラーニングの手法を利用できるように学校での諸問題を話題として演習する。具体的には、企業研修で行われるアイスブレイク、チームビルディング、ワールドカフェ、ファシリテーション・グラフィック、アクションラーニング等の手法である。学校現場のさまざまな場面で利用できる可能性を探る。</p>				
到達目標	各講習(①～④)のテーマについて、基礎的な知識技能を有することを目標とする。				
履修認定試験の方法・評価基準	<p>試験の方法 … 筆記試験          評価基準 … 上掲の到達目標にどの程度到達したかを筆記試験により確認する。</p>				
講習日程(予定)	<p>09:00～09:20 受付          09:20～09:30 オリエンテーション・諸連絡          09:30～11:00 講習①          11:10～12:40 講習②          13:40～15:10 講習③          15:20～16:50 講習④及び履修認定試験          16:50～17:00 評価票記入等</p>				
備考	<p>テキストなし。資料配付。</p> <p>※申込数が受講予定人数に満たない場合は開講しないことがありますので、あらかじめご了承ください。開講しないこととなった場合、お支払いいただいた受講料等は全額返金します。</p>				

平成29年度 京都ノートルダム女子大学  
教員免許状更新講習 受講希望シート

平成 年 月 日

ふりがな 氏名			生年月日	昭和 (西暦)	年	月	日
受講対象者の区分 ※該当する区分いづれか1つにご記入ください。	①現職教員区分	(勤務先)			(職名)		
	②教員採用内定者・教員として任用・雇用されることが見込まれる者	(任用・雇用する(見込みのある)任命権者・学校法人・国立大学法人等)					
	③教員勤務経験者	(任用・雇用をしていた任命権者・学校法人・国立大学法人等)					
	④その他	(勤務先)			(職名)		
メールアドレス			FAX	( ) -			
現住所	(〒 - )					出身学科・卒業年月	※本学出身者のみ 学科 年 月 (旧姓 )
所持する免許状※	(記入例)	中学校	教諭	一種	免許状	教科又は特別支援教育領域等 英語	
	(記入例)	栄養	教諭	一種	免許状	教科又は特別支援教育領域等 平成20年3月15日	
			教諭		免許状	教科又は特別支援教育領域等	
			教諭		免許状	教科又は特別支援教育領域等	
			教諭		免許状	教科又は特別支援教育領域等	

※ 栄養教諭(普通)専修・一種・二種免許状の場合は、免許状の授与年月日を「教科又は特別支援教育領域等」欄に記入してください。

※ 所持する免許状が上記以外にある場合、それらの免許状について、同じ様式で別紙に記入してください。

※ 受講期間は延期後の修了確認期限から起算する必要があります。受講期間外に講習を受講しても、免許状更新のための講習として認められません。

○ 受講希望講習のコード、講習名、開設日を記入してください。

区分	コード	講習名	開設日
<必修>	A01		
<選択必修>			
<選択>			
<選択>			
<選択>			

[特記事項]





京都ノートルダム女子大学 <http://www.notredame.ac.jp/>

---

教 務 課 E-mail: [kyomu@notredame.ac.jp](mailto:kyomu@notredame.ac.jp)

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地

電話075-706-3745 FAX075-706-3790

(窓口取扱時間= 月～金 8:45～18:15※)

※8月7日以降は17:15まで